

1 KANAZAWA FRINGE 2017 11.3 fri - 11.5 sun 11.2th 前夜祭

周縁から、動き出す。

“FRINGE”、「周縁」一。

そこは、既成の概念や価値観を越えた創造と変化のエネルギーに満ちています。
カナザワ・FRINGEは、国内外から招聘するアーティストやクリエイターが金沢に滞在しながら
それぞれの作品を制作していくアーティスト・イン・レジデンスプログラム。
街や人々との出会いにインスピレーションを得て生まれる作品たちが、
この金沢という街のあり方を少しずつ、でも確かに動かしはじめます。

2017年度は5つの新作を発表します。イベント予約受付中

イベント名	カナザワ・FRINGE 2017
期間	2017年11月3日(金・祝)～11月5日(日) *11月2日は前夜祭
時間	10:00～17:00(イベントにより異なる)
会場	金沢21世紀美術館、あさのがわのいえ(材木町)、近江町市場、Kapo(野町)
料金	無料(一部有料や要予約のイベントあり)
主催	金沢21世紀美術館[(公財)金沢芸術創造財団]
企画協力	上田陽子(認定NPO法人 金沢アートグミ)、齋藤雅宏(Kapo)、中森あかね(Suisei-Art)、 山田洋平(山田企画)
助成	平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業、「Fun with Cancer Patients がん患者とがんトーク:金沢編」は宝くじの助成を受けて実施しています。
後援	北國新聞社、北陸放送、石川テレビ放送、テレビ金沢、エフエム石川
WEB	公式サイト https://www.kanazawa-fringe.com
お問合せ	金沢21世紀美術館 交流課 TEL 076-220-2811

本資料に関するお問合せ 金沢21世紀美術館 事業担当: 黒田祐子 広報担当: 川守慶之、坂元圭
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1
TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802
<http://www.kanazawa21.jp> E-mail: press@kanazawa21.jp



PROGRAM 1

TEI-EN BENTO PROJECT

概要

2



“ニューヨーカーシェフが金沢の食文化にほれ込み、「TEI-EN」の看板を掲げ愛ある誤解のままに新しい郷土料理を提案する”という設定のもと、稲田俊輔氏と「金沢奇妙弁当」の制作と販売を行います。金沢の郷土料理の新しい魅力を紹介するとともに、高低差を設けた食体験を通じ、あなたが日々食べることをどう考えているか/いないかを明らかにし、「食べる事を考える」きっかけを作ります。

協力：四井雄大、円相フードサービス

アーティスト

3



稲田俊輔

INADA Shunsuke

料理人・飲食店プロデューサー/名古屋

京都大学経済学部卒業後、食品メーカー勤務を経て料理の道へ。現在は、和食、フレンチ、エスニックなど幅広いジャンルで飲食店の業態開発やレシピ開発、プロデュースを行っている。特に2011年に東京八重洲で立ち上げたエリックサウスは、それまで日本ではほとんど知られていなかった南インド料理をカジュアルに提供する事でその後のブームをけん引し全国的な知名度を得た。本業以外にも、食に関する豊富な知識やプロとしての経験を元に独自の切り口で語られる食文化論がSNSを中心に話題となっている。

発表イベント

1-a. BENTO 仕込み見学会

要予約

稲田シェフのトークを聞きながら「金沢奇妙弁当」の仕込みを見学できます。味見あり。

11月3日(金・祝) 10:00~12:00

[飲食代] 500円(当日精算) [定員] 15名 [会場] 近江町市場 消費者会館 調理実習室

[集合場所] ミスタードーナツ 金沢武蔵ショップ前(9:45までにお集まりください)

[駐車場] 近隣のコインパーキングをご利用ください。

1-b. トークイベント幕の内劇場

郷土料理研究家の青木悦子先生による郷土料理やご自身の活動についての基調講演の後、稲田シェフによる「金沢奇妙弁当」やその食べ順にまつわる参加型トークを行います。

11月4日(土) 13:00~15:30

[料金] 無料 [定員] 先着80名 [会場] 金沢21世紀美術館 レクチャーホール

1-c. TEI-EN 井戸端会議 - レシピ再現もちより会 -

要予約

TEI-ENメンバーが再現した稲田シェフのレシピの再現料理を頂きながら、郷土料理や奇妙弁当、食べ順、食全般について、参加者の皆さんと語らいます。

11月5日(日) 12:00~13:30

[参加費] 500円(当日精算) [定員] 15名 [会場] 金沢21世紀美術館 茶室 松涛庵

《TEI-EN 特製「金沢奇妙弁当」》

要予約

一日限定30個(4日のみ40個) [料金] 1500円

[受渡し日時] 10月8日(日) 11:00~13:00 [会場] 金沢21世紀美術館 プロジェクト工房付近広場(雨天:会議室3)

10月14日(土) 11:00~13:00 [会場] 金沢21世紀美術館 茶室 松涛庵

11月4日(土) 11:00~13:00 [会場] 金沢21世紀美術館 レクチャーホール前

《予約方法》

info@artgummi.com まで、以下①~④の内容をお知らせください。

①お名前 ②弁当の個数 ③受渡し希望日(10/8、14、11/4のいずれか) ④電話番号

PROGRAM 2

Fun with Cancer Patients がん患者とがんとーク:金沢編

概要

4



Fun with Cancer Patients はロベール自身のがん経験を発端とする、がん患者との共同創作プロジェクトです。「がん患者とがんとーク:金沢編」では、地元のがん経験者や患者・家族をサポートしている専門職の皆さんと共に「がんにまつわる会話を遠慮なくできる安全で居心地のいい場所」を創ることにしました。観客の皆さんとがん経験者が会話を楽しみ、そしてためになる体験型パフォーマンスアートです。

協力: 石川県がん安心生活サポートハウス つどい場はなうめ

アーティスト

5



photo: Christa Holka

ブライアン・ロベール

Brian LOBEL

パフォーマー・演出家・脚本家/米国・英国

パフォーマー、教師、キュレーターなど様々な肩書きを持つマルチアーティスト。個人のからだから他者からのまなざし・監視・おせっかい・愛情の被写体になる有様を作品にしている。国内外の医療教育機関、美術博物館、市場、野外などあらゆる場所で作品を発表。挑発的なユーモアと深淵な洞察力を駆使した創作が特徴。

<http://www.blobelwarming.com>

発表イベント

2-a 体験 パフォーマンス

11月3日(金・祝)～5日(日) 各日 11:00～15:00 (随時入場可能)

シアター 21へ気軽にお立ち寄りください。ブライアンとFun with Cancer Patients 金沢メンバーが皆さんを眼からウロコな体験型会話パフォーマンスへご案内します。

[料金] 無料 [所要時間] 約30分

[会場] 金沢21世紀美術館 シアター 21

※当日直接会場へお越しください。

2-b 展示

このプロジェクトに関わったがん経験者や医療関係者、来場者の皆さんのホントの気持ちを託したカードを展示します。

11月3日(金・祝)～5日(日) 各日 10:00～17:00

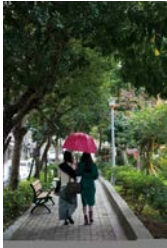
[料金] 無料 [会場] 金沢21世紀美術館 シアター 21前ホワイエ

PROGRAM 3

Walk with Me

概要

6



『A Little Umbrella II』 2012年
パフォーマンス (Sun Gallery / 台湾、台北市)

参加型の作品『Walk with Me』を滞在制作します。金沢に住む人の心の内にある「情景としての金沢」の姿を見つめる試みです。地元の人が日常的に歩く道や個人的な思い出がある道と一緒に歩き、その道や風景にまつわる個人的な物語に思いを巡らせます。一緒に過ごした時間は詩となり、手紙になって参加者の元に贈られます。展示会場は、その情景が繋がる「もうひとつの金沢の地図」として現れます。

協力：竹圍工作室

アーティスト

7



ウェイ・シンエン

WEI Hsinyen

アーティスト/台湾

1986年 米国生まれ。現在 台湾在住。2009年、国立政治大学(台湾)にて政治学の学位を取得。シカゴ美術館附属美術大学(SAIC)にて修士号取得。(写真とパフォーマンス)優秀奨学生。(2013年-2014年)人がもつ複雑な社会性をテーマに作品を制作。これまで写真や映像、パフォーマンス作品を発表。今回の滞在制作において、人と街の間にある親密な関係性に着目して作品を制作する。

<https://weihsinyen.com>

発表イベント

3-a 展示

11月3日(金・祝)～5日(日) 各日 11:00～17:00

[料金]無料 [会場]金沢21世紀美術館シアター 21 会議室1

3-b ガイドツアー

要予約

11月3日(金・祝)～5日(日) 各日 10:00～, 14:00～, 16:00～

[料金]無料 [集合会場]金沢21世紀美術館 会議室1

[所要時間]約60分 [定員]各回5名 ※英日逐次通訳付き

参加者募集

要申込

『Walk with Me』作品制作のための参加者を募集します。あなたのお気に入りの道や場所をウェイに教えてください。その道をウェイと二人でおしゃべりしながら歩いていただきます。後日ウェイから手紙をお届けします。

《参加申込み》

info@kapolog.com まで、

①お名前 ②ご住所 ③電話番号 ④ メールアドレス ⑤ご職業 ⑥年齢 ⑦性別

⑧お気に入りの道の場所 ⑨案内いただく希望日時 ⑩メッセージなどを明記の上、お申込みください。

※スケジュールを調整の上、待ち合わせ場所・日時をご連絡いたします。

※ウェイは中国語と英語を話しますが、身振り手振り、スケッチ等でのコミュニケーションも歓迎です。

PROGRAM 4

あさのがわのいえ

概要



『日々荒野。』 2017年
Photo: Adam Isfendiyar

浅野川常盤橋界隈はこの世とあの世の往来です。そのほとり、「あさのがわのいえ」には異界の人たちが住んでいます。私たちはその家を訪ね、彼らに出会います。あさのがわのいえで起こる鎮魂の踊り。それは日常を離れて新たな霊性を備え蘇る儀式となり、私たちの魂は鎮められ浅野川の清らかな水の一滴になり、やがて広大な海にたどりつきます。

協力：NPO 法人ふれんできー 皆川智之

アーティスト



撮影：青木カオリ

新人Hソケリッサ!

Sokkerisa!

パフォーマンス/東京

「ソケリッサ!」は造語で「それ行け!という言葉の勢い、前に進む」という意味を表す。演出を行うダンサー・振付家アオキ裕キが「生きることに日々向き合う身体」を求め路上生活経験を持つ人々に声をかけ、ビッグイシュー基金の協力のもと、2005年よりメンバーを募る。2007年第一回公演「新人H ソケリッサ!」(2007年)をかきわきりに、十和田市現代美術館、大野一雄フェスティバルなどに出演。多様な活動を続けている。言葉による振り付け等を行い、個人しか生み出せない体の記憶を形成した踊りは、一般的なダンス概念を超えた景色を創り上げ、多くの人々の共感を呼んでいる。「ダンスは誰でもできる」をうたい人間の持つ純粋な躍動、「生きる力」の復興を目指す。

<https://sokerissa.net/>

発表イベント

4-a パフォーマンス 要予約

路上生活経験者であるソケリッサのメンバーが別世界の異人として、空き家「あさのがわのいえ」に滞在し、観客の体験型パフォーマンスを制作、上演。浅野川の七つの橋渡りという伝説の出発地で少人数ずつの体験型パフォーマンスです。

11月3日(金・祝)、4日(土) 各日11:00～、12:00～、14:00～、15:00～、16:00～

[所要時間] 約30分 [参加費] 投げ銭 [定員] 各回5名

[会場] あさのがわのいえ(金沢市材木町27-19) [集合] あさのがわのいえ 駐車場

※駐車場に限りがありますので、お車でお越しの方は事前にお知らせください。

4-b ソケリッサ!トーク

11月5日(日) 14:00～15:30

新人Hソケリッサ!主宰のアオキ裕キと、ソケリッサ!パフォーマーらによるトーク。

活動のはじまりと、これまでの彼らの活動、アートや社会との関わり、そしてこれからのことなどを語ってもらいます。

[料金] 無料 [定員] 先着80名 [会場] 金沢21世紀美術館 レクチャーホール

PROGRAM 5 アーティストの目

概要

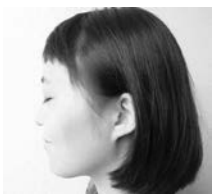
10



アーティストの目は、無意識に固定化されている視点や価値観に新たな側面を発見し、柔らかなまなざしを与えてくれます。その点に着目し、感情や行動の源である「身体」を通じて自分や相手の境界線について考察をする、なかむらくみの展示&パフォーマンス『彼らの特徴とその理由』、「なぜ、人は物を作るのか」という根本的な問いに対峙する村住知也の展示『Under the bed』を開催いたします。

アーティスト

11



なかむらくみ

NAKAMURA Kurumi

ダンサー/金沢

石川県金沢市生まれ。ヨガクラス「くるみヨガ」、放課後等デイサービスや障がい者福祉サービス事業所等で行う「だんす教室」を年齢や性別、障がいの有無を問わず提供している。呼吸、心、身体を丁寧に感じ、大切に時間を様々な人と共有している。また、2010年8月に松田百世と共に100と書いて「いまるまる」の活動をスタート。石川県から発信するパフォーマンスアートを広める「いまるまるのおどりの公演」を年1回開催している。2016年強度行動障がい支援者養成研修基礎研修修了。

<https://100imarumaruru.tumblr.com/>

12



村住知也

MURAZUMI Tomoya

美術作家/金沢

石川県津幡町在住。油彩、彫刻、アッサンブラージュを手がける。日常生活の中で遭遇する「とらえようのない不思議な現象」を研究対象とし、我々の世界と平行して存在するもう一つの世界があるはずだとする解釈のもと、それを視覚化しようと試みている。その他、展覧会の企画、演劇の舞台、福祉施設でのワークショップなどを行う。2013年にはアーティスト・ラン・ギャラリー、THE ROOM BELOWを立ち上げ、美術史の文脈では扱われにくいアーティストとその作品を積極的に紹介し、アートの意味を問い直そうとしている。 <https://sites.google.com/site/murazumitomoya/>

発表イベント

彼らの特徴とその理由 | なかむらくみ

人と人を分類するボーダーラインの不確かさを体験するパフォーマンスと映像展示を行います。

5-a パフォーマンス 要予約

11月3日(金・祝)、4日(土) 各日13:00～、14:00～ 11月5日(日) 13:00～

[所要時間] 約30分 [参加費] 300円(当日精算) [定員] 各回10名

[会場] Kapo(金沢市野町3-1-27) ※5分前までにお越しください。(途中入場はできません)

5-b 映像展示

11月3日(金・祝)～5日(日) 10:00～17:00

[料金] 無料 [会場] Kapo ※パフォーマンス中(約30分間)は展示をご覧いただけません。

Under the bed | 村住知也

人目を避けて作られた造形物と、それらを分析し、解釈して作られた造形物を同時に展示いたします。

5-c 展示

11月3日(金・祝)～5日(日) 10:00～17:00

[料金] 無料 [会場] Kapo(金沢市野町3-1-27)

共通予約方法

受付期間 10月1日～11月2日

ONLINEフォーム：<https://www.kanazawa-fringe.com>

E-MAIL：event_k@kanazawa21.jp

①イベント名 ②参加希望日時(第1希望～第3希望) ③お名前 ④参加人数 ⑤当日連絡がとれるお電話番号を明記してお送りください。

前夜祭

11月2日(木) 18:00～21:00

会場：金沢21世紀美術館 シアター 21

入場無料(出入り自由)

新作の完成を祝うごちゃまぜパーティ！パフォーマンスあり、音楽あり、展示あり
アーティストやプロジェクトに一同に出会える唯一のチャンス！

参加者：稲田俊輔、ブライアン・ロベール、ウェイ・シンエン、新人Hソケリッサ！、
なかむらくるみ、村住知也、四井雄大、sanchan (noid)、tanaka scat、
K. Onishiand more

出店：one one otta(軽食、ドリンク)、地域支援センターポレポレ(雑貨、おやつ)、
エリックサウスと四井雄大(カレー2種 限定40食)、小坂保行(ビッグイシュー)

広報用画像

画像1～14を広報用にご提供いたします。

ご希望の方は下記をお読みの上、広報室へお申し込みください。

画像お申し込みフォーム https://www.kanazawa21.jp/form/press_image/

[使用条件]

※広報用画像の掲載には各画像のキャプションとクレジットの明記が必要です。

※トリミングはご遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったりしないよう、レイアウトにご配慮ください。

※情報確認のため、お手数ですが校正紙を広報室へお送りください。

※アーカイブのため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどをお送りください。以上、ご理解・ご協力のほど、何とぞよろしくお願いいたします。

13



14



金沢奇妙弁当